

子どもを真ん中に据え
学校、家庭、地域が一体となり、子どもを育てていきましょう。

☆ 本校の教育理念について

自分の居場所で自分の学びを～安心・安全を基盤に

- ・ 安心、安全を基盤にして、一人ひとりが「自分の居場所で自分の学び」ができるよう教育環境の整備に努めます。

☆ 本校の学校教育目標について（別紙：グランドデザイン参照）

自分 仲間 夢 『かがやく出羽の子ども』を育てる

- ・ 『かがやく出羽の子ども』とは、出羽の風土の中で、よりよい自分（の生き方）を求める子どもです。
- ・ 『かがやく』姿は「自分」を大切にしたり、「仲間」と協働したり、「夢（希望・目標）」に向かって歩み続けたりすることで生まれると考えます。

めざす子どもの具体的な姿

こころゆたかな子ども ～多様性に心を開いて、協働・共生を求める子ども

かしこい子ども ～変化に心を開いて、学びを求める（続ける）子ども

たくましい子ども ～自分を大切に思い、健康的な生活（くらし）を求める子ども

チャレンジするための合言葉

上記のような自分に成長できるようにチャレンジするための合言葉が3つあります。それは、「はみ出せ心」「ひらめけ頭」「とび出せ体」です。自分自身にチャレンジして、今より、少しでもよりよい自分、なりたい自分に成長していきます。

★ はみ出せ心 思いやり と 違いを認める心（やわらかく、しなやかな心）

★ ひらめけ頭 豊かな発想 と 変化に対応する知恵（やわらかく、しなやかな頭）

★ とび出せ体 自己肯定感 と 一歩踏み出す行動力（やわらかく、しなやかな体）

やわらかく ～「多様性」や「ちがひ」、「新しいこと」や「変化」を受け止めること。

しなやかに ～「折れない」、「根気強く」対応すること。

☆ 学校教育目標と向き合う子どもたちを「褒めましょう」「励ましましょう」
よりよい自分をめざして「たくさんのチャレンジ」があるはず。

1 はみだせ心

- ・ 自分のことだけではなく、友だちや下級生のことも考えられたり、得意なことですらに高みをめざしたり、苦手なことにも逃げずに挑戦しようとしたり・・・今の自分の殻から抜け出そうとする心「はみだせ心」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

2 ひらめけ頭

- ・ 友だちと意見の相違があったときなど、友だちと協調して折り合いをつけたり、悩みながらも新しい考えを生み出そうとしたり、こだわりをもって主体的に学習に取り組んだり・・・自分の見方や考えを更新しようとする頭「ひらめけ頭」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

3 とびだせ体

- ・ 大好きな運動や苦手な運動に粘り強く取り組んだり、早寝早起きの生活習慣を構築しようとしたり、食べ物の好き嫌いをなくそうとしたり、進んで掃除に取り組んだり・・・自分の（健康的な）生活をよりよくしようとする体「とびだせ体」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

☆ 子どものとらえ

- ・ 子ども一人ひとりの「よさ」を大いに認め、褒めましょう。
- ・ 仮に結果として失敗したことで、そこまでの過程には、その子にしかない考えや、こだわりが隠れています。見つけて、認めましょう。
- ・ まずは『まるごと受容』です。自尊感情や自己肯定感を高めましょう。

☆ 「たくさんの目と心で子どもを育てていきましょう」

- ・ 同じ場面でも、そこには様々な見方や考え方があろうかと思えます。一つの見方だけではなく、複数の見方があった方が、学びは広く、深いものになります。お互いに考えを伝え合いましょう。
- ・ 『出羽の子、みんなめんごい！』を醸成していきましょう。

☆ お願い

- ・ ポストコロナの時代となります。これまでを見直しながら、様々なことにチャレンジできる年になればと考えております。ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。また、様々なアイデアをお寄せください。
- ・ 気になること、お気づきのこと、心配なこと等がございましたら、学校にお知らせください。（教えてください。）

